

S-NET活動について

平成29年5月10日

内閣府 宇宙開発戦略推進事務局

≫ スペース・ニューエコノミー創造ネットワーク (S-NET)

○ 既存の宇宙産業に加え、宇宙分野に関心を持つ多様な企業、団体等が集う「場」を提供し、支援・コーディネートを行うため、「スペース・ニューエコノミー創造ネットワーク (S-NET)」を平成28年3月に創設。

ベンチャー創造協議会
事務局：
経済産業省新規産業室

- ▶ ベンチャー企業と既存企業の連携促進
- ▶ 既存企業発ベンチャー創造
- ▶ 「日本ベンチャー大賞」
- ▶ 人材育成・起業家教育の促進
- ▶ ベンチャー促進に向けた政策提言

スペース・ニューエコノミー創造ネットワーク
略称：S-NET
事務局：内閣府宇宙開発戦略推進事務局

ワンストップ機能の実現

「場」の提供

「支援・コーディネート機能」の実現・強化

- ▶ 企業、大学、研究機関、個人、支援機関等の参加
- ▶ 新事業、サービス創造の促進
- ▶ 人材育成、起業家教育の推進
- ▶ 政府支援策へのアクセス
- ▶ グローバル対応（国際的ネットワーク構築、人材交流、海外展開）

「プロジェクト組成・事業創出、成功事例輩出」

- ・総務省
- ・経済産業省
- ・文部科学省
- 等関係省庁
- ・JAXA
- ・産業技術総合研究所
- ・中小企業基盤整備機構等

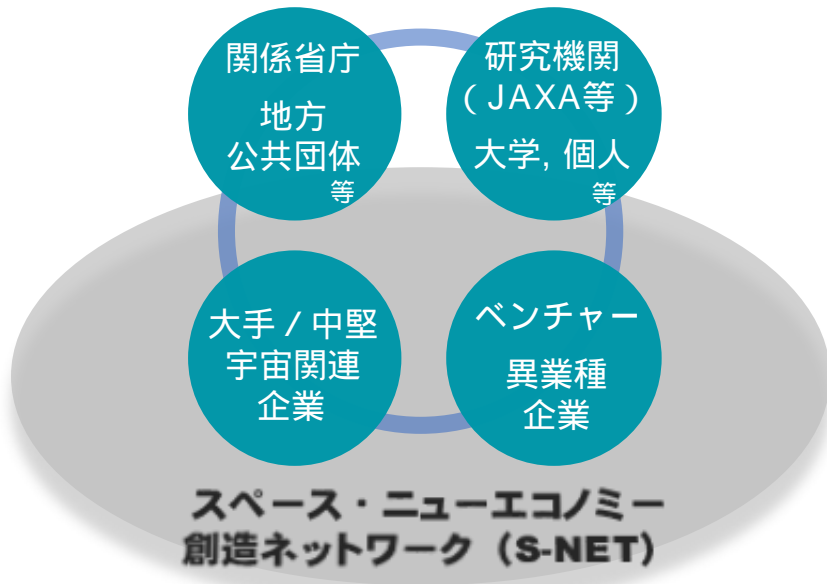
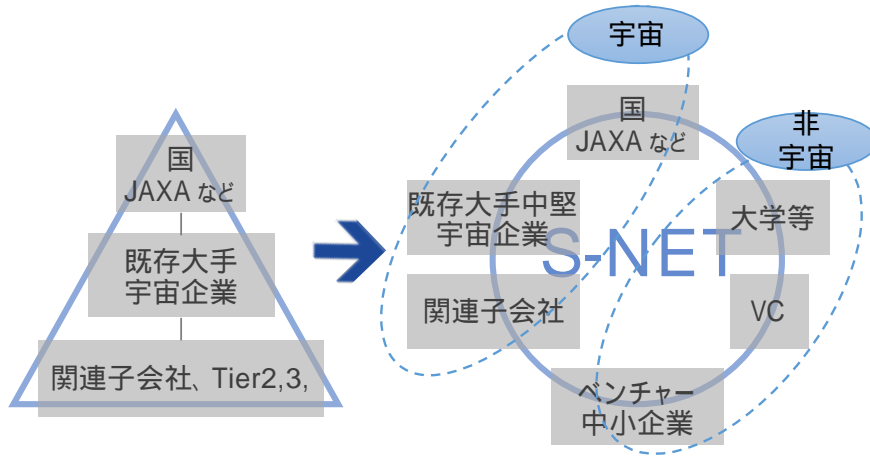
・宇宙システム海外展開タスクフォース

ワーキンググループ



好循環

》 S-NETの狙い



「場」「コーディネート(支援)」の提供

既存の宇宙産業に加え、宇宙分野に関心を持つ多様な企業、団体等が集う「場」を提供。宇宙をツールとして使う非宇宙ベンチャーなど、川中～川下かけての**デマンドサイドに近い企業も取り込み**、宇宙産業の裾野を拡大。



➔ 新事業の効率的な事業化を促進

≫ [H28年度] 有望な具体分野を選定し分科会を開催

分科会テーマ	開催日	開催地
宇宙 × 地域新産業創出	平成28年12月21日	熊本
宇宙 × レジリエントな国土形成	平成29年 1月19日	和歌山
宇宙 × 農業 ~ スマート農業への期待 ~	平成29年 1月31日	東京
宇宙 × データプラットフォーム	平成29年 2月15日	東京
宇宙 × 地球観測系新サービス	平成29年 2月24日	沖縄



【宇宙技術を活用し、投資マネーを呼び込む】

投資マネーを使い、森林整備を行い、循環型生産林を作る

現状の森林（手入れが遅れている、丸太が安い）を再生し、永続的に森林経営を続ける

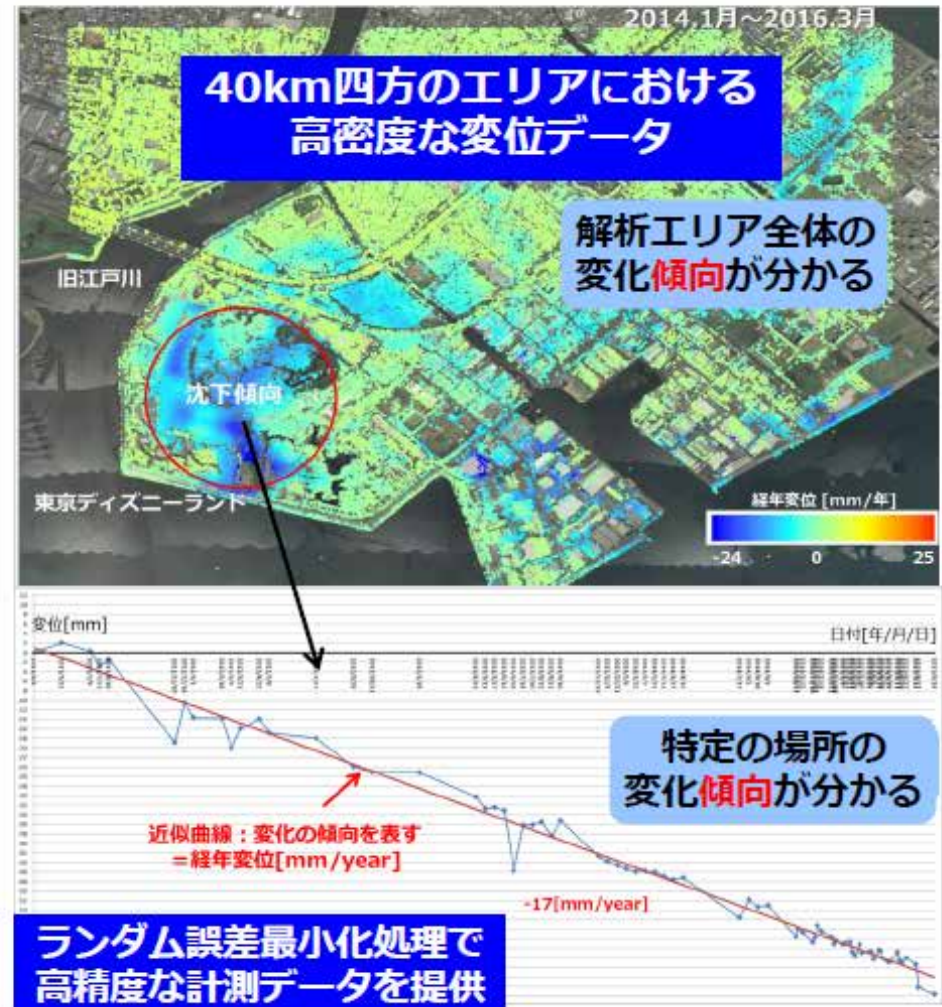


森林証券化実現のための3つの要素

1. 投資家が投資の判断を行える森林情報・データ
 - ┆ 森林3D地図作成システム（Digital Forest）
2. 生産した丸太が利益を生み出す出口
 - ┆ 木材流通プラットフォーム事業により実現
 - ┆ 木材流通トレーサビリティシステム
 - ┆ 木材サプライチェーン管理システム
 - ┆ 木材在庫管理システム
 - ┆ 木材動産担保金融システム
 - ┆ インターネット木材入札システム（オークションも開始）
 - ┆ 新たな木材利用によるマーケットの拡大
3. 持続経営可能な森林への転換を実施するプロパティマネージャー組織

平時：PS-InSARによる地盤・インフラ等の変位計測モニタリング

地表にある“さまざまな人工構造物”の経年変位を、人工衛星に搭載した合成開口レーダのデータ解析により計測



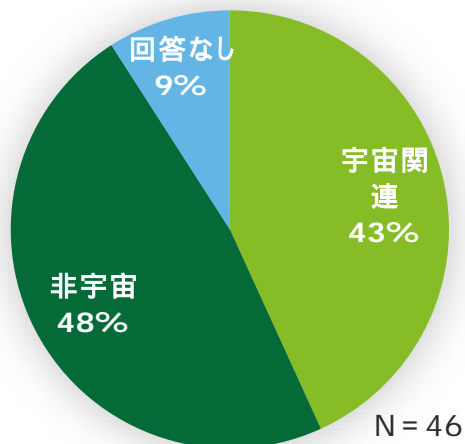
PS-InSAR :
 (永久散乱体(Permanent Scatterer)=計測可能点*
 -干渉(Interferometric)SAR(Synthetic Aperture Radar))
 *計測可能点=人工構造物に多く存在

S-NET大会：平成29年3月21日(火) 15:00～18:20

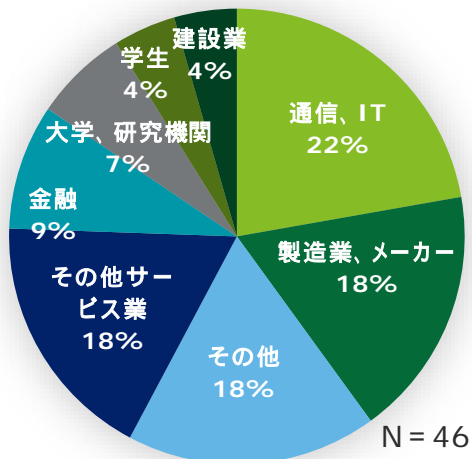
場所：JA共済ビル カンファレンスホール(東京都千代田区平河町2-7-9)

当日参加者は189名

来場者属性



職業分類



特によかった／満足した点

- ビジネス交流会
- 興味が同方向の方々との情報交換は良かった
- 初の試みのビジネス交流会がとても良く、テーブルの交流会は今後のビジネス創出やコラボのきっかけとなる非常に有意義な時間でした。スタッフによるご紹介やつないでくださる点も功を奏したと感じています。プログラムの目玉の一つとして、今後も続けてください。
- ビジネス交流会はとっても大事です、ぜひ続けてください
- 開発に至る経緯、マインドが聞けた点
- 国の現状認識が分かった点
- 最新トピック、日ごろ得られない生の情報を得られた点
- 國中様、高田様の講演

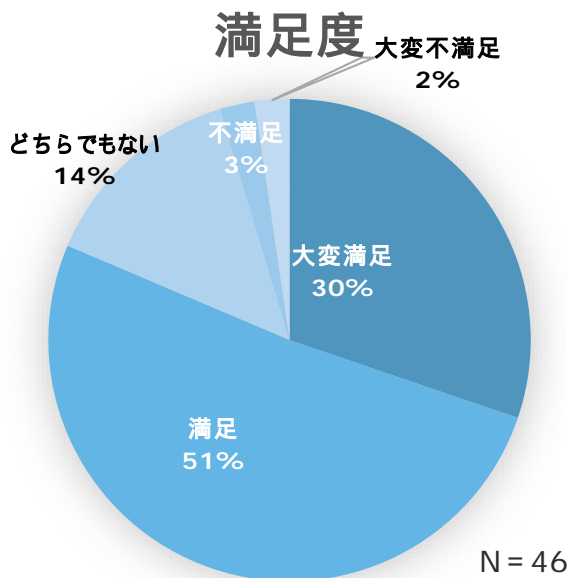
今後の期待や改善点

- 公開可能な範囲で、参加者リスト、メールアドレス、ホームページ等の情報を公開してほしい
- ホワイエの展示は人が集中して展示者と話をすることが出来なかった。展示者が発表する場を設けていただいた方が良いと思う
- 新参入なのでまずは関係情報収集することが必要なので、売り込み方や提案を参考に出来る内容の具体例があると良いです
- 国の全体的な宇宙戦略を少しでも説明し、どのように進めたいか情報提示をしてほしい

関心がある領域として、測位衛星、地球観測衛星がトップ2。
満足度および今後の参加についても、8割以上の高い評価。

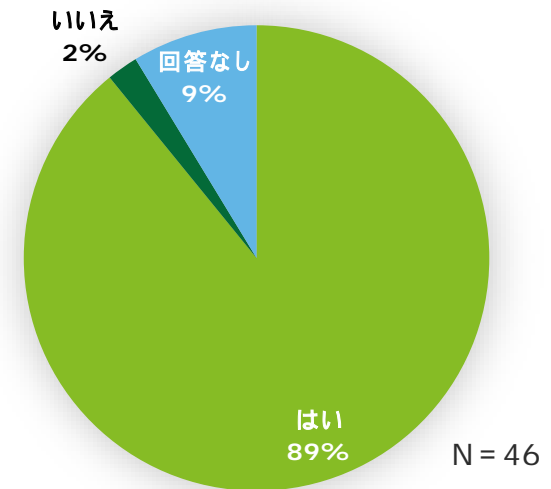
宇宙ビジネスの特に関心のある領域(複数回答)

測位衛星	27
地球観測衛星	25
通信衛星	17
惑星・資源探査	13
ロケット開発	11
国際宇宙ステーションの利用	11
その他(エンターテインメント、広告・イベント、デブリ、宇宙観光)	6



■ 大変満足 ■ 満足 ■ どちらでもない ■ 不満 ■ 大変不満足

今後もS-NETのビジネス交流会に参加したいか



■ はい ■ いいえ ■ 回答なし

【激励】鶴保内閣府特命担当大臣



【基調講演：宇宙における新産業、
新サービス創出への期待】
宇宙航空研究開発機構(JAXA)
宇宙探査イノベーションハブ長國中氏



【講演：新たなビジネスアイデアコンテスト構想
(S-Booster2017)について】

内閣府宇宙開発推進事務局高田局長



【ビジネス交流会】



≫ 平成29年度S-NET活動の方向性

ビジネス相談・交流活動の継続力強化

網羅性のあるテーマを設定し、プロモーターを選任して継続的な検討を行わせる。

宇宙×農林水産業

宇宙×ものづくり

宇宙×ビッグデータ

宇宙×ツーリズム

宇宙×エンターテインメント 等



継続的な地方創生への貢献案

上記活動の報告会として、年数回の分科会を各地で開催。

7月頃 北海道を想定 (宇宙×農林水産業)

10月頃 福井を想定 (宇宙×ものづくり、地域データ利活用)

1月頃 沖縄を想定 (宇宙×ビッグデータ)

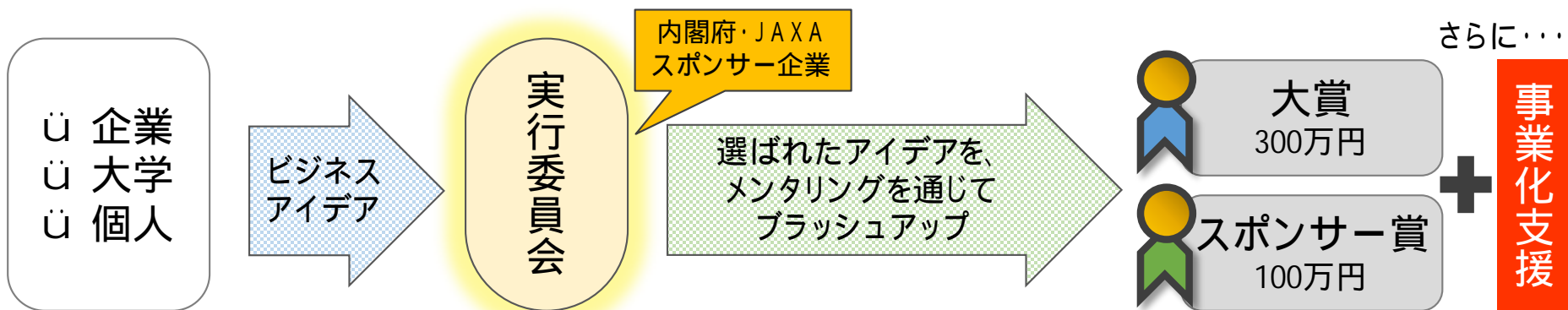


事業化支援の強化

宇宙ビジネスアイデアコンテスト「S-Booster 2017」を開催し、民間スポンサーによる賞金付でアイデアを募集。事業化支援を行い、新事業・新サービス創出を図る。

応募テーマ：宇宙のアセットを利用したビジネスアイデア

宇宙のアセット(各種人工衛星(通信・地球観測・測位等)、有人宇宙活動、宇宙輸送等の宇宙技術やそこで取得した衛星データや運用ノウハウ等、全てが対象)を利用したビジネスアイデアであれば、どのような提案でも応募可能。既に実証されているものに限らず、将来実現すべき技術等でも可。



5月～
応募受付

7月
一次選抜

8～10月
メンタリング

10月
最終選抜